



情報HOTLINE P2

第15回小布施見にマラソン
バーチャルリアリティ認知症体験会
第40回くりんこ祭り
第26回長野県消防ラッパ吹奏大会
小布施中男子バレーボール部北信越出場
ほか

Monthly Topics P5

おぶせスタディ第1次調査が終了しました

お知らせ P7

小学校応援隊ボランティア募集
小布施中学校資源物回収

ほか

暮らしの情報 / 戸籍の窓口 P14

Cover 小布施見にマラソン

撮影日・7月16日

7/20 夏の音楽発表会
夏の夜を音楽で彩る



公民館主催の夏の音楽発表会が開かれ、中野西高校ウインド・アンサンブル部の他、一絃琴やコカリナ、ウクレレ、コーラスなどの6つの団体が、日々の練習の成果をステージ上で披露しました。公民館コカリナ講座の受講生「秋桜」の皆さんは17人で「おおスザンナ」など10曲を演奏し、優しい木の音色に観客からは盛大な拍手が送られました。メンバーの吉田富雄さん(中子塚)は、「発表会に向け月2回、4月から始めた初心者30分早く来て、練習を積みました。今後も幅広いジャンルに挑戦していきたい」と笑顔で語りました。

7/18 バーチャルリアリティ認知症体験会
認知症を自分ごととして体験



バーチャルリアリティ(仮想現実)の技術を活用した認知症の疑似体験会が開かれ、住民や介護職員ら約150人が参加しました。参加者は専用のゴーグルとヘッドホンを着用し、認知症の症状を再現した3つの場面を体験。関順子さん(中央)は、レビー小体病という幻覚が見える症状を体験後、「亡くなった母もレビー小体病で、当時は母の行動が理解できませんでした。今日初めてどう見えていたのか分かりました」と話しました。講師の下河原忠道さんは「体験を通して認知症の本人がどう感じているのかを知り、寄り添って」と訴えました。

7/29 くりんこ祭り
踊り手の熱気が雨を吹き飛ばす



夏の風物詩「第40回くりんこ祭り」が開催されました。当日は朝から雨が断続的に降った影響で子どもみこしは中止となりましたが、くりんこ祭りは決行し、約1,300人が元気な掛け声とともに踊り歩きました。雨でぬれた道路にちょうちんや山車の明かりが美しく反射する中、高まる踊り手たちの熱気。会場は雨を忘れるほどの盛り上がりを見せました。

商工会青年部がゲームや物販ブースを設置した商工会前広場の「ちびっこ広場」では、射的や金魚すくいなどに興じる子どもたちの歓声が上がっていました。

●撮影協力 町カメラリポーター 大内繁男さん・小林 進さん



1, 2_自治会や企業、中学校など27連が参加。そろいの法被や華やかな着物で踊りを楽しんだ 3_スーパーボールすくいに挑戦する子どもたち 4_ちびっこ広場では焼き鳥やかき氷なども販売され、求める客の列ができていた



野沢菜を振る舞うボランティアの子どもたち(4.6km地点 浄光寺付近)

本間卓夫さん(飯田)らがリンゴジュースを振る舞う。私設エイドのおもてなしも大会人を支える大きな力(10km地点)

レース終盤、千曲川の堤防。ゴールを目指すランナーが連なる(17.5km地点)

第15回小布施見にマラソンが開催され、7363人のランナーが町内を駆け巡りました。沿道ではボランティアの給水のほか、オプセ牛乳や焼肉などが振る舞われ、ランナーは足を止めて交流を楽しみながら、おいしそうに味わっていました。今年7345人が完走。初出場の富澤映月さん(福原)、小沢晴菜さん(東町)は「応援が途切れることなく続いて、楽しく走れました。給水や牛乳、グミなどたくさん振る舞いがうれしかったです」と完走を喜びました。今年、参加者はメッセージカードを背中につけて走り、これをきっかけに、沿道の皆さんやランナー同士、会話を弾ませていました。

7/16 第15回小布施見にマラソン

おもてなしが心も潤す

●撮影協力 町カメラリポーター 土屋一男さん・大内繁男さん・小林 進さん

小布施見にマラソンにご協力いただきありがとうございました

第15回小布施見にマラソンは、町民の皆さんのおかげで、無事に終了することができました。

ボランティアの皆さんをはじめ、コース上至るところでの皆さんの応援が全国から集まったランナーに力を与え、小布施町の人情豊かな「おもてなし」の心がランナーに伝わりました。

コースにかかる近隣のお宅には、大変なご不便をお掛けしたことをお詫びすると同時に、お子さんから高齢の方まで大勢のボランティアの皆さんに支えられ、地域に根差した大会を共に作り上げることができたことを心より感謝申し上げます。これからも小布施見にマラソンをよろしく願います。 小布施マラソン実行委員会



おぶせスタディ第1次調査が終了しました

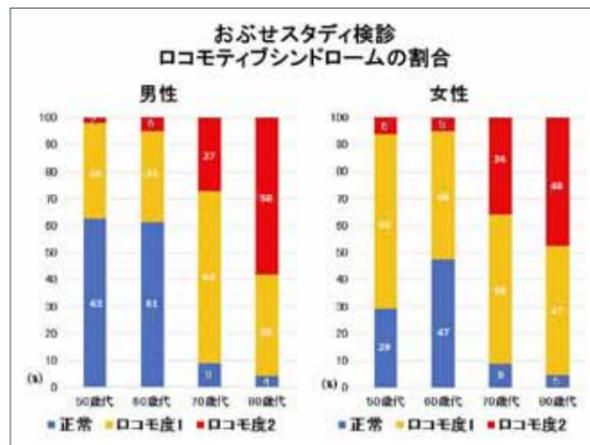


平成26年10月にスタートした「おぶせスタディ」。
骨や関節などの運動器の状態と生活習慣などの要因を10年間にわたり調査するものです。
今回、416人の皆さんの協力により第1次調査が終了しました。
この調査結果について信州大学医学部整形外科の加藤教授、健康づくり研究所の佐藤所長がお伝えします。
「いつまでも健康で暮らすために」これからもご協力をお願いします。

第1次おぶせスタディの検査者数は、男性205人、女性211人、合計416人でした。図を見ると、運動器の機能が正常に保たれている人の割合(図の青色)は、50〜60歳代は平均するとほぼ50%ですが、70〜80歳代は10%以下でした。それ以外の人が※ロコモティブシンドローム(ロコモ)と判断されます。70歳代の約半数がロコモ度1の軽度運動器障害(図の黄色)、80歳代の約半数がロコモ度2(図の赤色)でした。高齢の町民の皆さまの骨、関節、筋腱などの運動器が、加齢により気づかないうちに障害され、立つ・歩くといった機能が低下するロコモになっていくことを示しています。

日常生活が及ぼす運動器への影響をこれからも探ります

信州大学医学部
整形外科
加藤博之 教授
Kato Hiroyuki



そこで介護が必要になるリスクを減らし健康寿命を延ばすためにはロコモ予防が重要で、スクワットや片脚立ちなどの運動トレーニング(ロコトレ)の実践が大事です。今後、運動トレーニング、食事、就労や日常生活の状況がどのように運動器の加齢変化に影響を及ぼすかがわかれば、この「おぶせスタディ」が超高齢化社会のモデルとして世界から注目されると考えられます。引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

※加齢にともない骨・関節・筋肉などに支障をきたし、日常生活が困難になり、介護が必要になる危険性が高い状態のこと

皆さまのご協力に心より感謝します

新生病院副理事長
小布施町健康づくり研究所
佐藤裕信 所長
Sato Hironobu



この度、小布施町民の皆さまにご協力を頂いたおぶせスタディの第1次調査が終了しました。50代以上の約400人の皆さまに検査にご参加頂きました。また、ロコモについての知識などを毎年の講演会や結果説明会を通してお知らせいたしました。調査結果は、信州大学整形外科や新生病院の医師等が学会等で発表しています。このような住民対象の研究ができたのも皆さまのご理解とご協力のたまもの。心より感謝申し上げます。数年後には第2次調査も予定されていますので、併せてよろしくお願いたします。

8/4 ピア・アーベント 真夏の夜に広がる交流の輪



東日本大震災の復興支援と町民の交流を目的に、ドイツ直輸入のビールなどを味わう第7回ピア・アーベントがおぶせミュージアム・中島千波館で開催されました。集まった200人以上の参加者は冷えたビールを片手にあちこちで会話を弾ませました。
主催の小布施まちづくり委員会会長の木下豊さん(飯田)は「町民が大勢集まって普段話さない人と話せる『偶然の場』がいいですね」と話します。
最後に震災復興支援ソング「花は咲く」を合唱。夜空に歌声が響き渡りました。

7/30 第26回長野県消防ラッパ吹奏大会 心一つにラッパを響かせる



第26回長野県消防ラッパ吹奏大会が中野市営野球場で行われ、須高地区代表として小布施町消防団ラッパ隊が出場しました。ラッパ長の荒井英之さん(大島)の指揮の下、5曲を演奏。行進や動作の正確さや俊敏さなどの規律も含めた日頃の訓練成果を披露しました。大会成績は13チーム中12位の結果でした。
荒井さんは「2カ月間の練習で個々の技術が着実に成長し、本番に臨めました。団員の家族や職場の皆さん、長期間の訓練にご協力いただきありがとうございました」と、大会出場を支えた皆さんに感謝しました。

8/3 小布施中男子バレーボール部北信越大会出場 夢に挑んだ夏



1.6年ぶりに長野県中学校体育大会を制した男子バレーボール部 2.基本を確認しながら練習 3.川上先生の指示を真剣な表情で聞く生徒たち

「目標：県優勝」・「夢：全中出場」。小布施中男子バレーボール部はこの2つを目指し、練習を重ねてきました。部員12人は7月15、16日の長野県中学校体育大会で優勝。8月3日に松本市で行われた北信越中学総体に出場し、上位3チームが獲得する全日本中学校選手権大会の切符をかけた戦いをしました。
7月31日、「夢をつかみとるまであと3日」のボードが掲げられた中学校体育館。北信越大会を前に集中した面持ちで部員たちはレシーブやサーブの基本動作を確かめながら繰り返しています。主将の増田淳平さんは「打たれてもラリーに持ち込んで最後は点を取る、小布施らしいバレーをしたい」と意気込むと、顧問の川上康樹先生(松村)も「部員たちは目標と夢を常に意識してきました。苦しい状況でも粘り強くボールをつなぎ、泥くさく点を取れるチームです。母校の後輩と一緒に全国に出場したいですね」と大会への抱負を語りました。
自信と希望を胸に挑んだ北信越大会。ベスト4をかけた試合で敗れましたが、ボールをつなぎ、粘り強いバレーを展開しました。3年生4人はこの試合でバレー部を引退。夢は後輩に託されました。

子育て支援

栗ガ丘小学校応援隊ボランティアを募集します

栗ガ丘小学校の教育活動にご協力をいただくボランティア(栗ガ丘小学校応援隊)を募集します。今年度から小布施町ではコミュニティ・スクールを導入し、地域と一体となった学校づくりを進めています。

栗ガ丘小学校応援隊は地域の子ども達を地域の大人総がかりで育てていく取り組みの一つです。地域とともにある学校を目指し、できるときにできる範囲で活動しませんか。

募集するボランティアは次の通りです。

- 登下校の見守りボランティア
 - 花壇の整備ボランティア
 - 掃除ボランティア
- 申込方法
教育委員会子ども支援係に連絡するか、もしくは教育委員会、栗ガ丘小学校に設置してある応援隊登録用紙に必要事項をご記入の上、教育委員会子ども支援係まで提出してください。募集は随時行っています



■申し込み・問い合わせ
教育委員会子ども支援係
☎026-214-9100



生活相談

心配ごと、悩みごとはひとりで抱えず
民生児童委員に相談してください

民生委員制度は今年創設100周年を迎えました。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう民生委員・児童委員は主に次の活動をしています。個人の秘密は固く守られますので安心してご相談ください。

見守り
定期的な訪問等を行い、一人暮らしの高齢者や障がい者、生活上の問題を抱えている人、子育て世帯などを見守り、担当地区内で福祉の援助が必要な人を支援します

支える
心配ごとや悩みごとを抱えている人に寄り添い、相談に乗ります
つなぐ
援助が必要な人を関係機関へつなぐ「パイプ役」を果たします

相談
心配ごと相談を毎月第1・3火曜日(祝日・休日を除く)の13時~15時まで北斎ホールで行っています

■問い合わせ 健康福祉課福祉係
☎026-214-9108

民生委員・児童委員の皆さん (敬称略)

担当地区	氏名	電話番号
東町・上町	関谷るり子	026-247-5115
	竹内幸範	090-9353-2602
中町・伊勢町・中央・中扇	関谷昌子	026-247-4077
	市川武子	026-247-3062
横町・福原・栗ガ丘	関口実夫	026-247-5284
	綿田照雄	026-247-2379
大島・飯田	久保田哲郎	026-247-4355
	中沢つぎ子	026-247-5533
林・山王島	土屋敦子	026-247-4102
北岡・押羽・羽場	山岸廣行	026-247-3720
六川・中子塚・矢島・清水	須山ちか子	026-247-5792
	大島秀美	026-247-2611
中条・松村・雁田	堀込祐子	026-247-6250
	土屋元博	026-247-3953
水上・松の実・千両・クリトピア	原 千夏	070-3994-5313
	中條雄三	026-247-4848
主任児童委員	土屋法儀	026-247-3254

資源回収

小布施中学校の資源物回収にご協力を
願います

小布施中学校で資源物回収を行います。収益金は学校行事等に活用しますので、皆さんご協力をお願いします。

日時 8月27日⑩ 7時30分~
(小雨決行)

回収品目・回収方法

- ビール瓶 キリンとその他のメーカーに分け、さらに大・中・小に分別
- 一升瓶 茶・緑・黒に分別
- アルミ缶 洗ってからつぶし、適当な箱か袋にまとめる

その他

- 資源物は7時30分までに自宅前の道路、または公会堂へ出してください。回収漏れがあった場合は11時までに中学校へ連絡してください
- 中止する場合は、当日朝に同報無線でお知らせします
- ジューズや焼酎、ウイスキー、ドリンク剤、調味料、油の瓶、透明な一升瓶は回収しません

■問い合わせ 小布施中学校
☎026-247-2109

緑化推進

緑の募金へのご協力ありがとうございました

各自治会の皆さんからお寄せいただいた募金総額は49万207円となりました。このお金は「長野県緑の募金」を通じて森林整備や緑化推進に活用されます。

町では町内への緑化を進めるため毎年無料で苗木をお配りする「緑化木の頒布会」を開催しています。この頒布会でお配りする苗木の種類について、ご要望がありましたら、産業振興課までご連絡ください。



頒布会ではハナモモやシャクナゲなど5~6種類をお配りしています

■問い合わせ
産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

産業振興

小布施ブラムリーフェアに
お出かけください



町内で栽培される料理用青りんご「ブラムリー」。このブラムリーを使った焼き菓子やジャム等が楽しめるフェアを開催します。参加店が自慢の腕を振るい、趣向を凝らした数々の名品が楽しめる絶好の機会です。ぜひブラムリー料理をご堪能ください。

参加店舗等は町報8月号と一緒に配布したチラシをご覧ください。

期間 9月8日⑩~18日⑩

■問い合わせ
産業振興課産業政策係
☎026-214-9104

小布施町議会

平成29年7月会議 審議日 7月10日

町議会7月会議では、補正予算について審議が行われました。

●議案
○平成29年度補正予算 1件(可決)

●議案の概要
●平成29年度補正予算
◇一般会計 [補正額] 1,212万1千円
[補正後の額] 47億9,676万9千円

■歳出の主なもの
(総務費)
○庁舎整備事業費 237万6千円
○公衆無線LAN環境整備費 755万円
(農林水産業費)
○フローラルガーデンおぶせ修繕料 120万円

救急医療

救急車の適正利用をお願いします
9月9日は「救急の日」

救急車や救急医療などは限りある社会資源です。適正な利用を心掛け、安心して救急医療が受けられる社会をみんなで目指しましょう。

○救急車を適正に利用しましょう

須高地区の平成28年中の救急出動件数は2919件(前年比201件増)、搬送人員は2815人で、1日当たりの救急件数は約7.9件でした。1年間で須高地区人口の約23人に1人を搬送したことになります。なお、搬送人員の約40%は軽症、緊急性の低い人でした。救急車は小布施分署から出動しますが、救急要請が重なった際には須坂市の消防署などから出動することもあります。

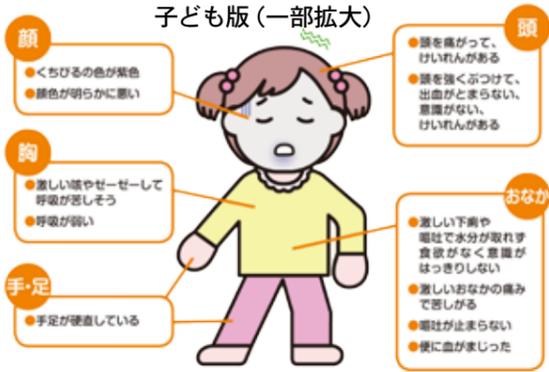
○救急車利用リーフレットをご利用ください

リーフレットにはためらわずに救急車を呼ぶべき症状が世代別に掲載されています。家庭や福祉施設などでご利用ください。

リーフレットは総務省消防庁ホームページ(http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedlist19_6/leaflet.html)にあります。



子ども版(左)、高齢者版(右)のほか、成人版も用意されています



■問い合わせ
須坂市消防署小布施分署
☎026-247-5901

交通安全

慣れている道路ほど気をつけましょう

「思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔」をスローガンに、秋の全国交通安全運動が行われます。

実施期間 9月21日(土)～30日(土) 運動の重点

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

■問い合わせ
建設水道課都市計画係
☎026-214-9105



小布施町交番所長 柄澤孝治 さん

秋の交通安全運動にあたって 昨年町内では34件の交通事故がありました。ここ数年、自宅近くの道路上で事故に遭うケースが増えています。ドライバーも歩行者も、慣れている自宅近くの道路ほど気を付けましょう。

景観形成

9月1日から10日まで「屋外広告物適正化旬間」です

9月1日(金)から10日(土)「屋外広告物の日」まで、長野県下で屋外広告物適正化旬間が実施されます。町では期間中、次の活動に重点的に取り組みます。

○屋外広告物の表示禁止物件の一点検

○広告物監視パトロールの実施

この機会に店舗周辺や敷地内にある広告物の確認をお願いします。街路樹や信号機などの公の物件に許可を受けずに屋外広告物を取り付けることと法律によって罰せられます。最近では、広告物を表示や設置することが禁止されている物件(禁止物件)への設置が見受けられます。禁止物件には、はり紙、立看板、のぼり旗等、全ての広告物を掲出することが原則禁止されています。

看板の安全点検もお願いします

平成27年2月に札幌市で、看板の一部である金属製部品が落下し、近くを歩いていた女性に当たる事故が発生しました。看板の破損等により周囲に危険がないよう安全点検をお願いします。

○屋外広告物のルール
小布施町屋外広告物条例では「良好な景観の形成」「自然の風景などが持つ趣の維持」「公衆に対する危害防止」などを目的に、広告物の大きさや色彩などのほか、広告物の設置ができない地域や禁止物件などを定めています。

屋外広告物を設置する際は、広告物の設置箇所や仕様について事前に建設水道課都市計画係へ相談してください。 ※詳しくは町ホームページをご覧ください。

○屋外広告物とは
常時または一定期間継続して、屋外で表示されるはり紙、立看板、のぼり旗などの広告物のことです。

○禁止物件とは
信号機や道路標識、道路交通情報の管理施設、カーブミラー、電柱、街路樹、橋、消火栓等です。

■問い合わせ
建設水道課都市計画係
☎026-214-9105

都市計画

長野都市圏パーストリップ調査の結果がまとまりました

平成28年10月から12月にかけて実施したパーストリップ調査の結果がまとまりました。長野県都市・まちづくり課HPに調査結果を掲載していますのでご覧ください。

調査の目的 長野都市圏(長野市・須坂市・中野市・飯山市・千曲市・信濃町・飯綱町・小布施町)の皆さんが日頃の生活でどのように移動しているのかを調べ、今後のまちづくりや交通計画の策定などに役立てることが目的です

■問い合わせ
建設水道課都市計画係
☎026-214-9105

主な調査結果(カッコ内は前回平成13年度調査結果)
○調査当日の外出状況
外出した人の割合 79.8%(82%)
60歳未満の人の外出率が前回と比べ低下した一方、高齢者の外出率は高くなりました

○外出する際の交通手段
自動車 69.3%(65.6%)
自動車以外の出発した割合が増える一方、「徒歩や自転車」を利用した人は減少、「バスや鉄道」などの公共交通を利用した人は全体の約6%と低い状況です

就業構造基本調査への
ご協力をお願いします



就業構造基本調査は総務省が実施する調査です。この調査は日本の就業状況を明らかにし、経済・社会政策に役立てるために行われるものです。

対象世帯には、9月中旬から調査員が訪問します。対象地域の皆さんは調査へのご理解とご協力をお願いします。

今年からインターネット回答ができるようになりましたのでご利用ください。

調査期日 10月1日
訪問時期 9月中旬～
対象地域 東町、横町、松村の一部

■問い合わせ 企画政策課企画係
☎026-214-9102
長野県情報政策課統計室
☎026-235-7073

障害福祉サービス通所事業所
説明会を開催します

須高地域内の障がいのある人が日中通っている福祉サービス事業所が集まり、活動内容を紹介したり、製作している物品を販売したりする事業所説明会を開催します。

日中活動の場を見つけない、自分に合った仕事をしたいなど、事業所の活動に興味がある人はどなたでも参加できます。ぜひお気軽にお越しください。

日時 9月2日(土) 13:45～16:00
場所 須坂市シルキーホール(須坂駅前)
参加費 無料
その他 駐車場は須坂駅前「長電パーキング」をご利用ください。無料券をお渡しします

■問い合わせ 須高地域自立支援協議会(須高地域総合支援センター)
☎026-248-3750

まちとしょ テラソ information



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ~ 20:00

公式HPで最新情報をごいただけます

9月の休館日▶5日(火)、10日(水)~15日(金)、19日(火)、26日(火)

「親子で思い出の額づくり」を開催します

今年の夏は、どこへ行って何を遊びましたか。夏の思い出を「1枚の絵」にして残しましょう。フェルトとキラキラパーツを使ったオリジナルの額作りです。

日時 9月2日(土) 14:00 ~

場所 テラソ多目的室

定員 先着10組(親子での参加可。電話またはカウンターまで)

講師 中村美保さん

材料費 500円/1組



「跡部由美子と仲間たち展」を開催します

押し花作家跡部由美子さんとお仲間の皆さんによる作品展を開催します。さまざまな技巧を凝らした押し花アートの世界に浸ってみましょう。

展示期間 9月16日(土)~10月15日(日)



「蔵書整理」のための休館のお知らせ

9月10日(水)から15日(金)まで、年に一度の蔵書整理のため休館します。期間中の本の貸出し、レファレンス等はできません。図書は返却は、返却ポストにお願いします。すべての本をチェックする大事な作業ですので、ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

9月のおはなし会

日時	内容
9月 9日(土) 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
9月 23日(土) 10:30 ~	おはなし会
9月 25日(月) 10:00 ~	絵本を楽しむ会 (お好きな絵本を持って気軽にご参加ください)

「国語教科書で学ぶ小布施の文学」開催中!

高校の国語教科書にある文学作品を学び、そのジャンルに関係する同時代の小布施の文学状況を学びます。2回目以降からの参加もできますので、お気軽にお申し込みください。

詳しくは町報7月号をご覧ください。



第1回目の様子



農業委員会だより

~小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ~



農地のことでお悩みはありませんか

①農地の集約で経営の効率化を

薬剤防除をはじめ数多い農作業は品目ごとに耕作地をできるだけ集中・集積すると作業効率が高まります。



2月の農業よろず相談会

しかし、多忙さや「土地を借りるのは相手があることで折衝が面倒だ」などの理由でなかなか手がつけられない人も多いのではないのでしょうか。

農地の集約は後継者のためにも長期的な視点で考えていく必要があります。農業委員会では農地専門相談員が最新の農地バンクなどの農地情報を提供するほか、農

業委員やJA、農地中間管理機構とも連携して支援しますので、ぜひお気軽にご相談ください。

②余力のあるうちに農地バンクへ登録を

例年、春になってから農地を貸したい、売りたいとの要望が農業委員会へ寄せられます。一方、規模拡大を目指す農家は冬期間に労力確保など経営計画を立て、施肥や剪定などの作業を春までに終わらせますので、その時期から借り手を探すのは非常に困難です。

経営規模の縮小をお考えの皆さんは、数年前から家族で栽培や経営の計画を検討いただき、良好な肥培管理ができていながら農地の相談をしたり、農地バンクに登録するなどの準備を進めましょう。

■問い合わせ

農業委員会事務局(産業振興課農業振興係内)

☎ 026-214-9104

今月の棚からひとつかみ

—テラソおススメの本をご紹介します—

『茄子の輝き』

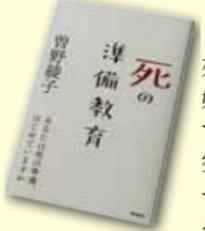
滝口悠生 著/新潮社



離婚、大地震、倒産、転職。そんな出来事も無数のいい思い出のつなぎになっている。次第に輪郭を失いつつ、なお熱を発し続ける一つ一つの記憶のかけがえのない輝き。覚えていた事、忘れてしまった事を巡る6篇の連作。

『死の準備教育』

曾野綾子 著/興陽館



あなたは死の準備、始めていますか?人は突然、老年や晩年になるのではない。死のスタイルを決める自由を持つ。死んだ後に何も残さない、長寿という格差社会。死ぬ時、一生で楽しかったと思うのはささやかな事。

『東芝崩壊 19万人の巨艦 企業を沈めた真犯人』

松崎隆司 著/宝島社



大企業はうそをつく!失敗の全内幕を明かす。隠ぺい体質、派閥意識、不正会計の闇、原発の罟。切り売りされる6兆円企業。奈落の底に落ちた戦犯たちをあぶり出す!

『理系アタマがぐんぐん育つ 科学の実験大図鑑』

ロバート・ウィンストン 著/新星出版社



楽しい28の実験を掲載!子どもの「なぜ?どうして?」に答える、実験の背後にある科学の仕組みもしっかり説明。材料は全て手に入りやすい身近なものだけ!

私が考える

小布施農業の未来像

Relay
Interview
vol.18

農家の皆さんにリレー形式で小布施農業の未来を語っていただきます。清水和夫さん(福原)から富岡正親さん(押羽)へリレーです。

千曲川堤防沿いに広がる果樹園。実にかげられた袋を外すと、柔らかな産毛をまとったモモが顔をのぞかせます。「きれいなピンクに色づきました。もうすぐ収穫です」とわが子を見つめるようにほほ笑みます。

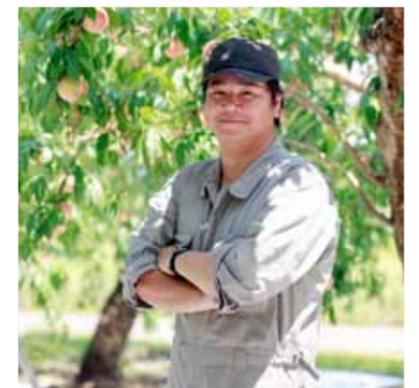
両親とリンゴやモモを栽培する富岡さん。「定年後に農家を継ぐつもりでいましたが、父の体調が良くない時期が1カ月ほど続いたときに、両親が元気なうちに一緒に働こうと決心しました」。32歳で会社を退職し、果樹試験場で学んだ後、農家になりました。

それから8年。今は農協青年部や果樹研究会に積極的に参加し、情報交換や技術の習得に励んでいます。「果樹は1年に1回しか

栽培を経験できません。だからこそ、周りの人から多くを吸収し実践を重ねようと思つています」と意欲的です。

目指すのは、甘さの中にコクや深みを合わせ持った果物です。これからは土づくりから手間をかけて味を追求していきたい。そして、今は対面販売にも力を入れていきます。直接お客さんにおいしさを届けたいからです。毎年秋には軽トラの荷台にリンゴを載せ、町の中心部で販売を行い、新たな販売先の確保にも熱心に取り組みます。

「小布施農業の強みは、新規就農者を含めた20代から40代農家の存在です。皆、空いた農地は俺たちで何とかしようという気概があります」。仲間と町の農業を盛り上げたい。富岡さんは未来を見据えます。



富岡正親 さん(押羽)

Tomioka Masachika

南極昭和基地採用!断熱材のモデルハウスをご体感ください。



50坪の敷地に建つこのモデルは、夫婦+子供2人を想定。実際の床面積より空間の広がりを感じるはず。そして自然素材だからこその清浄性、そしてエアコン1台で全館冷暖房できるその性能をぜひ、ご体感ください。(写真/福原モデルハウス)

住所・福原54-3 2013年1月竣工 木造2階建 太陽光発電2.9kw
開館日 週末 10:00~17:00(平日予約制) 水曜・祝日休館
※イベントで休館の場合もございます。詳しくはお問合せください。

お問合せ無料 TEL 0120-691-491

秘密厳守!
土地、中古住宅
買い取ります。

本物素材の住まい創り・太陽光発電・不動産業長野(5)4329

小布施「夢の家」(株)イマイ企画



左_谷街道(中町)を曳行する中町祭り屋台 右_谷脇街道(横町通り)を曳行する横町祭り屋台

小布施の今昔を見つめて
文書館だより

第41回

町組(東町・上町・中町・伊勢町・横町)の御祭礼は、春と秋で、その間に「祇園」がありました。祇園の日には、町組に加えて福原から祭り屋台が練り出しました。行列の先頭にはちようちんが立ち、そのちようちんの火は皇大神社境内の八坂大明神の神灯から採られ、ちようちんの打揃いから始まって祭り屋台が動き出すのが習わしでした。右の写真は、祇園祭の時の横町の祭り屋台の曳行の風景と思われま。この写真の右側には、「町組の火の見やぐら」が写っていますが、この火の見やぐらは、現国道403号「中町南」交差点から西へ下った所に、昭和30年代まで存在していました。このことから、写真は、谷街道と交差する手前の谷脇街道(横町通り)を西から東へ曳行する横町の祭り屋台を撮影したものだと思われま。また、左の写真には、谷街道(中町)を曳行する中町祭り屋台が写っています。写真の商家ののれんには、「○山」の屋号が見えることから、これは、大正元年印刷の「小布施市街明細図」に記載のある「樋田菜舗」と思われま。いずれの写真も、今では見るのできない貴重な光景です。

祇園祭の屋台曳行

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。



学校・園だより

運動遊び 楽しいね! わかば保育園すみれ組・たんぼ組(年少)



すみれ組・たんぼ組の子どもたちは、今年から「運動遊び」に参加しています。体を動かすことが大好きなみんなは運動遊びがあると聞くと「やったー!」と大喜び。走ったり、クマやワニ、ウサギにカエルなどいろいろな動物に変身したり、新聞紙でボールを作り、リングの中に投げたり蹴ったり、笛や先生の合図で動きを止める、背中を伸ばしてきれいな姿勢のまま頑張って待つなど、小さな手足をたくさん動かし、さまざまな静と動の動きを楽しんでいます。これからもお友達と一緒に元気いっぱい運動して体も心も大きく成長して行ってほしいです。



人権について考えたこと

栗ガ丘小学校5年 福田悠夏さん

学年集会で「同じ仲間だから」という勉強をしました。わたしは「仲間」ということをふり返ってみました。わたしは友達がかまっても、ほとんど手つだいませぬ。それは自分のことしか考えてないからです。他にも、かつてに友達の話の中に入ってしまう時があります。わたしは自分のことしか考えてなくて、友達の今のじょうたいをみてないので、友達がかまっていたら手つだいたいです。そして、ちょっとしたことでいっぱい手つだいたいです。うれしいことをやってもらったら「ありがとう」と言いたいです。

わたしの学校では、あいさつがたりないとおもいます。わたしが一年生の時はあいさつはすごかったけど、今年ぐらいから、あいさつを全然返してくれませぬ。またあいさつでいっぱい学校にしたいので、わたしたちからいっ

ばいあいさつして、あいさついっぱい学校にしたいです。そして、この小布施町をあいさついっぱいの町にしたいです。



わたしはバドミントンをしています。二人でやるダブルスは、協力プレイが必要なスポーツです。練習の時、友達が失敗してしまうとイライラしてしまう時があります。自分も失敗してしまうことがあるので、それを少しずつなおしていきたいです。スポーツは「仲間」を大切にしないといけない結果にならないと思うので、「仲間」を大切にしたいです。そうすれば、もっともっとバドミントンを好きになれるし、もっとうまくなれると思います。これからこのことを大切に思い、同じ仲間を大切にしていきたいです。(平成28年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年)

栗の皮むきボランティアを募集します

町の栗を使った「栗ごはん」を幼稚園・保育園・小学校・中学校の給食や、おやつに提供します。そこで栗ごはんを使用する栗の皮むきボランティアを募集します。またボランティアの方々との給食交流会も開催します。栗の皮むきボランティアを通して地域の子どもたちと関わりを持ちませぬか。

○栗の皮むき

日時 10月16日⑩ 15:00～
場所 小布施中学校調理室
持ち物 エプロン、手拭い、可能な人は包丁や栗むき器
申込方法 10月6日⑩までに電話で申し込みください



○給食交流会(ボランティア対象)

日時 10月17日⑩ 12:50～
場所 小布施中学校
その他 給食費(316円)の負担をお願いします

■申し込み・問い合わせ

教育委員会子ども支援係 ☎026-214-9110

有料広告

株式会社 見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL:247-2887
FAX:247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理

エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート

石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

地域密着型 小規模特養 そのさと 平成29年10月 オープンに向け オープニングスタッフ募集

介護は心を配るお仕事。スタッフが100%の力を発揮できるよう運営がスタッフのサポートとケアを最大限に実践します。ともに笑顔の職場を創りたい方、ぜひ一度お会いするご縁をいただければと思います。お気軽にお問い合わせください。

職種/ユニットリーダー【正社員】
介護職【正社員・嘱託・パート】(未経験者可)
看護師【正社員】(夜勤なし)
生活相談員【正社員】
ケアマネージャー【正社員】
※複数資格所持者優遇

給料/当法人規定による
休日/週休2日制
待遇/通勤費、資格手当、賞与年2回、ほか
勤務地/須坂市大字豊丘2754番地1

ボランティアも随時募集しています!



社会福祉法人なすな
そのさと開設準備室「お福星」(担当:徳竹)
〒381-0201 小布施町大字小布施627番地36

お気軽にお問い合わせください。
☎080-9655-1849

そのさとの最新情報はこちら!
https://www.facebook.com/care.sonosato/

有料広告

認知症予防講演会を開催します

問 地域包括支援センター
☎026-242-6680
「若返りは脳(前頭葉)が決め手!」
歳をとっても元気ではつらつとして
いる人とそうでない人の違いって何
でしょう。
いきいきと自分らしく暮らし続け
るため、「認知症」を正しく理解し、
予防も改善もできることを知りま
しょう。



高槻絹子さん

日時 9月9日④ 13時30分
場所 健康福祉センター
講師 エイジングライフ研究所副所長
高槻絹子さん

一般教養講座「個人的なお城めぐり」の参加者を募集します

問 公民館(教育委員会生涯学習係)
☎026-214-9111
高島城、松本城などの個人的なお
城を巡って、城の建築構造や当時の
生活を学んでみませんか。
日時 9月12日④ 出発8時30分
帰着予定17時
定員 25人(先着順)
目的地 諏訪市、松本市

集合場所 松村駐車場(車の場合)
小布施町役場駐車場(徒歩の場合)
講師 小林暢雄さん
参加料 無料(施設入館料、昼食代な
どは各自ご用意をお願いします)

敬老会ふれあい寄席を開催します

問 健康福祉課福祉係
☎026-214-9108
日時 9月14日④ 13時開場
13時20分開演
場所 北斎ホール
出演者 東京ボーイズさん(歌謡漫
談)、桂文生さん(落語)、プチ☆レ
ディーさん(マジック)、笑福亭鶴
光さん(漫談)



笑福亭鶴光さん

入門オペラ教室「魔弾の射手」を開催します

問 公民館(教育委員会生涯学習係)
☎026-214-9111
「魔弾の射手」はドイツの作曲家
ウエーバーが作曲した全3幕のオペ
ラです。ドイツの民話を題材とし、魔
の潜む深い森や封建時代の素朴な中

にも良き生活を描いた作品で、その
冒頭部分は讚美歌「主よみもて引
かせ給え」としても知られています。
日時 9月28日④
17時45分開場 18時開演
場所 公民館講堂

特定計量器の定期検査を行います

問 長野県計量検定所
☎0263-4714006
産業振興課商工振興係
☎026-214-9104
はかり(特定計量器)の定期検査を
行います。

商品の売買や各種の証明に使用す
る「はかり」は、2年に1回の定期検
査が義務付けられています。対象と
なる「はかり」をお持ちの方は、必ず
受検してください。

日時 9月28日④ 10時30分～正
午、13時～15時30分
場所 小布施町役場駐車場
手数料 10円～2300円(はかり
の種類・形式や能力による)

受検が必要な「はかり」の例
○商店などで「重さ」を量るため(計
量販売)に使用するもの
○農家などで、野菜・米・果実等の
出荷用に使用するもの
○薬局や病院で薬の調剤用に使用す
る「はかり」や健康診断に使用する
体重計
○一般運送事業者の宅配物の「重さ」
により料金を算定するために使用
するもの

水稲共済加入の皆さんは被害にあつたら届出を

問 長野県農業共済組合北信地域セ
ンター
☎026-219-2892
対象 自然災害や病虫害等により3
割を超える減収が見込まれる耕地
被害調査 8月下旬から行います。
坪刈りを実施する場合があります

届出方法 各提出先にある被害届を
収穫前に提出

提出先 長野県農業共済組合北信地
域センター、産業振興課農業振興
係、JAながの小布施支所
その他 被害届を個別に配布するこ
とはしません。必ず収穫前に申し出
てください
締め切り 9月5日④



戸籍の窓

※掲載は希望者のみ
(敬称略)

出生 はじめまして

横山杏花音(一軌) 六川
中川 桜(純一) 矢島

死亡 ご冥福をお祈りします

西原市雄 林
手塚かきつ 松村
原てる子 六川
池田たね 中扇
宮澤順子 雁田
小林幹男 中子塚
呉羽はな 雁田

今井歩夢(浩) 林
森下菜々美(光仁) 栗ガ丘

忘れて 9月の納付

国民健康保険税	3期
介護保険料	3期
上下水道料	3期
後期高齢者医療保険料	3期

納期限は 10月2日④です

ひとのうごき

8月1日現在 (前月比)	
人口 男	5,360人 (+3)
女	5,723人 (-1)
合計	11,083人 (+2)
世帯	3,782世帯 (+4)

相続・贈与・成年後見ワンストップ無料相談会

司法書士・税理士が相談をお
受けします。

日時 9月20日④ 13:30～
16:30(最終受付16:00)

場所 長野市生涯学習センター
(TOiGO WEST 3F)

※相談無料、予約不要(先着順)

■問い合わせ

長野県司法書士会長野支部

☎026-227-3688

関東信越税理士会長野支部

☎026-228-6443

有料広告

竹風堂は 国産栗100%の安心。

どら焼を超えた 栗粒あん どら焼山

やわらかくて しっかりと皮に 甘さ控えめの栗粒あんが 詰まった「どら焼山」。

どら焼山 6コ入 1,404円(税込)

栗菓子 竹風堂

小布施本店 ☎247-2569
http://chikufudo.com

●各種詰合せあり

やすらぎ「お墓」の やすらぎあん

施工実績 3050基

☎0120-782-778

なかの農業協同組合指定店 やすらぎあん 検索

有料広告

日・曜	行事名	時間	場所	ページ
1 金	まちづくり委員会「第2回語らい座」 開館25周年記念「春山文典展」～10月3日	18:30～	公民館講堂 おぶせミュージアム・中島千波館	
2 土	第33回小布施町民ゴルフ大会 妖怪夜会	8:00～ 18:00～	長野国際カントリークラブ 高井鴻山記念館	
3 日				
4 月				
5 火	エンゼル子育てセミナー①フラワーアレンジメント	10:00～	エンゼルランドセンター	
6 水				
7 木	エンゼルほのぼののカンファレンス	9:30～	エンゼルランドセンター	
8 金	小布施プラムリーフェア ～18日		町内参加店	7P
9 土	認知症予防講演会	13:30～	健康福祉センター	14P
10 日	資源物の日曜回収	7:00～9:00	生活支援ハウス駐車場	
11 月				
12 火	一般教養講座「個性のお城めぐり」 ダンスで脳元気教室	8:30～ 13:30～	諏訪・松本方面 健康福祉センター	14P
13 水	エンゼルふれあい広場(0歳児) ウォーキング健康教室	9:45～ 13:30～	エンゼルランドセンター 北斎ホール	
14 木	敬老会ふれあい寄席	13:20～	北斎ホール	14P
15 金	エンゼルおはなしの日	10:30～	エンゼルランドセンター	
16 土				
17 日	2017スラックラインワールドカップジャパン ～18日		小布施総合公園	
18 月				
19 火	エンゼリトミック	10:00～	エンゼルランドセンター	16P
20 水	須高広域シルバー人材センター入会説明会	13:30～	桃源荘	
21 木	オレンジカフェ(認知症カフェ)準備会 秋の全国交通安全運動 ～30日	13:30～	健康福祉センター	9P
22 金	エンゼル手作りおもちゃの日 認定こども園栗ガ丘幼稚園運動会	10:30～ 8:30～	エンゼルランドセンター 認定こども園栗ガ丘幼稚園	
23 土	わかば保育園運動会 つすみ保育園運動会	8:30～ 8:30～	わかば保育園 つすみ保育園	
24 日	鑄造体験ワークショップ	13:30～	おぶせミュージアム・中島千波館	
25 月	チャレンジのど自慢教室	13:00～	健康福祉センター	
26 火	エンゼルふれあい広場(1歳児)	9:45～	エンゼルランドセンター	
27 水	秋の企画展「鴻山の愛でた江戸期の名品」～12月6日 エンゼリミニコンサート	10:00～	高井鴻山記念館 エンゼルランドセンター	16P
28 木	剪定枝の回収 ～30日 エンゼルふれあい広場(2歳児) 特定計量器の定期検査 入門オペラ教室「魔弾の射手」	9:00～ 9:45～ 10:30～、13:00～ 18:00～	町営グラウンド北側駐車場 エンゼルランドセンター 小布施町役場駐車場 公民館講堂	14P 14P
29 金	エンゼル誕生会 小布施中学校鳳凰祭 ～30日	10:30～	エンゼルランドセンター 小布施中学校	
30 土	小布施中学校創立60周年記念式典	13:00～	小布施中学校	

有料広告

昼 11:30～14:30
夜 17:30～21:30
日曜夜 17:00～21:00

冠婚葬祭は鈴花にお任せください

人生の節目節目の大切な行事は鈴花のお料理で
専門のスタッフがご自宅までお打ち合わせにお伺
いたします。
お気軽にご相談ください。

〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施102-1
TEL 026-247-6487 FAX 026-247-6987
http://obuse-suzuhana.com/

小
布
施

鈴 花

おぶせっこ 8月生まれ 大集合!!

子どもは宝!再発見
おぶせ口頭詩プロジェクト

つぶやきを紹介します

「お月様はね、しゃぼん玉にのって空へ帰るんだよ」

◆「かぐやひめ」の絵本を読んだ後で。

子/3歳

子どもは宝!再発見
おぶせ口頭詩プロジェクト

つぶやきを紹介します

「そらにビーズがある!」

◆宵の明星を見て。

子/3歳

H28.8.25生
もちだ・ゆい
持田 惟衣ちゃん

「甘えん坊のゆいちゃん、いつも笑顔をありがとう」
◎持田紗英子(六川)より

H28.8.3生
もとやま・はると
本山 陽翔くん

「1歳おめでとう!これからもはるくんスマイルたくさん見せてね♡」
◎本山裕貴◎裕美(横町)より

9月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を役場総務課総務係まで(先着4人)。(データは2MB以下)

●応募締切 8月31日(木)

●応募先 総務課総務係 ☎026-214-9100(直通)

✉soumu@town.obuse.nagano.jp

エンゼル通信



問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137



エンゼルランドセンターの
情報をご覧いただけます

9月のイベント

リトミック・ミニコンサート

親子でリトミック	ミニコンサート
日時 9月19日(土) 10:00～	日時 9月27日(土) 10:00～
内容 「リトミック」を見て、聴いて、動いて、親子で楽しめるプログラムです。お気軽にご参加ください	内容 「ブラーベ」さんによるエレクトーン2台のアンサンブル演奏
参加費 無料	



9月の各種相談

問い合わせ 各種相談☎026-247-3111

相談内容	日時	相談員	場所等
人権相談	6日(土) 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと相談	5日(火)、19日(火) 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	15日(金) 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか介護談話室	19日(火) 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	8日(金) 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	20日(水) 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週(火・水・木) 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
ひきこもり・こころの健康相談	毎週(水・金) 10:00～16:00	臨床心理士	町民ギャラリー 2階相談室 ☎026-214-6651

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。
・奈良県生駒市 村田 充弘 様 10,000円

小布施町老人クラブ連合会 第1回グラウンドゴルフ大会

ニュースポーツ「グラウンドゴルフ」を一緒に楽しみませんか。老人クラブ会員以外の皆さんも大歓迎です。賞品も用意しますので、ぜひご参加ください。

日時 9月28日(土) 集合8:30
場所 小布施総合公園芝生広場(雨天の場合は「桃源荘」ゲートボール場)

対象者 老連会員と一緒に楽しみたい人(おおむね60歳以上)

参加費 無料
締め切り 9月20日(木)まで
その他 用具は用意します

■申し込み・問い合わせ
町社会福祉協議会 ☎026-242-6665

Health 情報 みんなの健康ひろば

結核レントゲン検診が始まります

65歳以上で胸部レントゲン撮影や肺がん検診を受けていない皆さんは受診してください。

申し込みされていない人も受けられます。直接会場までお越しください。

※今年度肺がんCT検診を受診した人は受診できません。ご注意ください

○検診日程()内は対象自治会

	9月19日(火)	9月20日(水)
9:00 ~ 9:50	六川公会堂 (六川・中子塚・矢島・清水)	北部コミュニティセンター (北岡・押羽・羽場)
10:10 ~ 11:00	福原コミュニティセンター (横町・福原・栗ガ丘)	東部コミュニティセンター (中条・松村・雁田)
11:20 ~ 12:10	大島公会堂 (大島・飯田)	上松川コミュニティセンター (水上・松の実・千両・クリトピア)
13:30 ~ 14:20	林公会堂 (林・山王島)	保健センター (伊勢町・中央・中扇)
14:40 ~ 15:30	小布施町デイサービスセンター (通所者)	小布施デイサービスセンター花の里 (通所者)
15:30 ~ 16:20	健康福祉センター (千年樹の里) (東町・上町・中町)	—

乳がん超音波検診を行います

期間 9月21日(火)、22日(水)、26日(土)、27日(日)

会場 町保健センター

対象者 平成30年3月31日現在で①30～39歳の女性②76歳以上で偶数歳の女性

受診料 1,000円(30・80・90歳の人は無料)



受診できる人数に限りがあります。まだ申し込みをしていない人で、受診を希望する人は9月8日(金)までに健康福祉課健康係までお問い合わせください。

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107



series 57 Obuse 彩発見

「寄っとくくない 見てくくない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します



1_白球を追う子どもたちの声が響く 2_町の早起き野球の試合も行われている 3_付近はクワガタ採集に絶好のポイント

小布施シニア選手代表 木村広美さんのコメント
僕たち小布施シニアは、水曜日と金曜日の17時から20時まで、週末は土曜日と日曜日、9時から17時まで練習しています。公式戦勝利に向けてみんなががんばっています。応援よろしくをお願いします。

私のお気に入り

山の中の野球場 松川グラウンド

松川グラウンドは息子もお世話になった硬式野球チーム小布施シニアのホームグラウンドです。春から秋の週末には大会や練習試合が行われています。子どもたちの元気な姿を見にグラウンドへ足を運んでみてはいかがでしょうか。実はクワガタがたくさん採れる場所だったりもするんですよ。



広報員 徳竹敦さん
とくたけ・あつし(松の実)

おぶせ自然暦 vol.65

four seasons in obuse

日本の在来種 タケニグサ(ケシ科)

タケニグサは不釣合いに大きい葉と花の咲く姿から、帰化植物と思わせますが、平地から亜高山(志賀高原、菅平高原)で見られる在来種です。花には花弁は無く、多数の雄しべと一本の雌しべがあります。開花後、細長い実が房のように集まっていて、その中に小さな種子が出来ます。名前の由来は、タケノコと一緒に煮るとタケノコが軟らかくなるという説と茎が中空で竹に似ているからという説がありますが、定かではありません。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



撮影日：7月28日
撮影地：雁田山

1_高さ1～2mほどに達する。茎や葉柄を切ると有毒の黄褐色の液が出る
2_つぼみと花 3_実(2、3清水さん提供写真)

歴民 コレクション

都立小学校の校舎を利用した歴史民俗資料館。1,400点余りの収蔵品からお勧めの展示品を紹介します。

NO.6 最近寄贈されたお宝より

ここ数年に寄贈された物を紹介します。

1. 測量器具と小布施村の地図 明治の中頃から昭和の初めにかけて使用されていた物です。小布施や須坂市など近隣の測量に使われた三脚や測量器具とそれらを使用して作成された小布施村中心部の地図です。
2. 江戸時代に使用されていた「かご」 江戸時代後期に日常的に自家用車として使用されていたそうです。他にも、東京理科大学作製の小布施町地形図の立



左_測量道具。三脚に設置した平板と方向を定める器具のアリダード。壁には作成した地図(複製)を掲示している 上_かご
体模型や、先祖が嫁いだときに持ってきた和ダンス、家を解体したときに寄贈された古道具など懐かしいお宝もたくさん展示しています。
案内人：川上三雄(歴史民俗資料館職員)

子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健診	日時	対象
3歳児健診	9月20日(火) 受付 13:00～13:15	平成26年7月～8月生まれ
子育て教室「げんきっこ塾」(2歳児)	9月28日(水) 受付 9:30～9:45	平成27年6月～8月生まれ

小布施町初の落語家が熱演

まちとしょテラソで図書館まつりが7月22、23日に開かれ、映画上映会や読み語りなどさまざまなプログラムが催されました。中でも、大勢のお客さんが詰めかけたのは、たきがわ こい 瀧川どっと鯉の落語会。瀧川鯉昇門下で前座修行中の小布施町林出身、小林芳さんが寿限無など3席を披露しました。テンポの良い語り口に観客は引き込まれ、会場は笑いにあふれました。

小林さんは「高座に上がる前はとても緊張しましたが、皆さんとても温かかったです。誰よりもうまく、面白くなって戻って来ます」。真打目指し、修行が続きます。



チームプレーで勝利を目指す

第38回小山田杯小布施町少年少女球技大会を7月30日に総合体育館、小布施中学校体育館で開催しました。種目はキンボールで小学生35チーム202人、中学生30チーム166人が参加し、選手の活躍に熱い声援が送られました。

大会の結果は下記のとおりです。

○中学生の部

優勝 中央ファイターズ (中央)

準優勝 福原KERRS (福原)

3位 AZUMAX D (東町)

○小学生の部

優勝 中央ファイターズ (中央)

準優勝 福原KERRS (福原)

3位 AZUMAX D (東町)



中学生の部優勝 Teamでんき



小学生の部優勝 中央ファイターズ

○中学生の部

優勝 Teamでんき (松村)

準優勝 S: 古kawa kun? (福原)

3位 たけのこの里派 (東町)

70年続く中条球技大会

中条分館で隣組対抗球技大会が8月6日に開かれました。この大会は昭和23年から続くもので今年で70回。当初の種目は野球とバドミントンでしたが、現在は男女問わず、中学生から年配の人まで誰もが参加できるミニソフトバレーボールとゲートボールで競っています。

自治会長の川島聡さんは「戦後間もなく開催に向けて先輩たちが用具の購入資金調達などに尽力され、今日まで続いています。今年も120人ほどが参加してくれました。中条で暮らす仲間同士、交流が深まる良い機会です」と話し、気持ち良さそうに汗をぬぐいました。



編集後記

▼小布施中男子バレー部の取材で夏休み中の学校を訪れました。体育館に足を踏み入れると、体にとわりつくような暑さ。スパイクを打つ音や、ボールの弾む音を聞いていたら、自分が部活に一生懸命だった夏が重なりました。試合で飲んだ4倍以上に薄めたスポーツドリンクの味。練習が休みの日、皆で海で日焼けして肌が真っ赤になったこと。思い出や、仲間の顔が浮かびました。

お盆期間中、そんな懐かしい思い出で盛り上がった皆さんも多いのではないのでしょうか。(関口)

▼中条の70回続く隣組対抗球技大会を取材した時のこと。隣組で2種目のチームを編成できる参加率の高さもさることながら、チーム仲がいい様子にも驚きました。試合中、名前を呼び合い、拍手やハイタッチを交わし、笑い声が絶えません。

話を聞くと「ここに来るといつも会わない人にも会えるんだよ」。一緒に汗を流した後、懇親会の席でまた盛り上がる。こんな近所付き合いをしていたら、いざという時もすぐ助け合えるんだろうなと納得しました。(小橋)